

第 1 回わくわく瀬戸内体験！活動報告

日 時 令和元年 8 月 22 日(木)
主 催 NPO 法人瀬戸内西部遊漁船協議会
会 場 愛媛県松山市堀江「海の駅うみてらす」
広島県竹原市 「竹原港」
参加者 <松山会場> 児童養護施設「松山信望愛の家」 子供 29 名・職員 10 名
当協議会会員 17 名・他 1 名
<竹原会場> 子供 27 名
当協議会会員 13 名・他 1 名 計 98 名

協賛 企業・団体・店舗 50 社
協賛 個人 35 名

<活動内容>

残暑厳しい 8 月後半、心配していた天候も晴天微風と絶好の日和となりました。
松山・竹原の両会場には、これから始まるイベントを楽しみにしていた子供たちの笑顔が
あふれていました

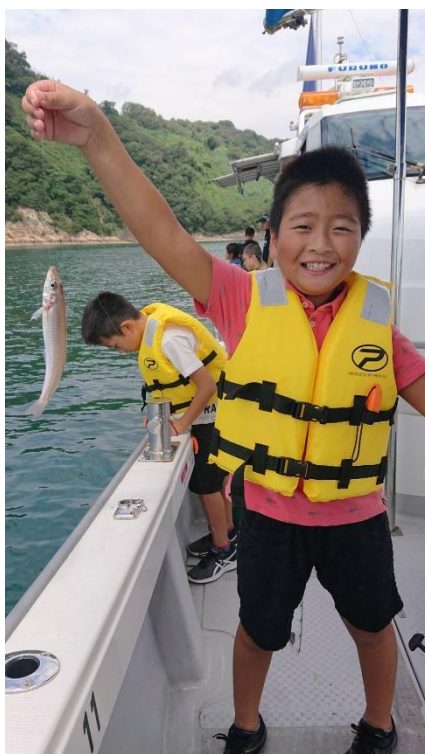
ライフジャケットを着用し注意事項の説明が終わればさっそく船に乗り込みました。



そして子供たちの笑顔を載せて、穏やかな夏の海を滑るように船は走り出します。



瀬戸内海を行き交う船の説明を聞き、人や物を運ぶという海の役割を知った後はお待ちかねの釣り体験☆ 船長やスタッフのお手伝いでみんな真剣に魚釣り。



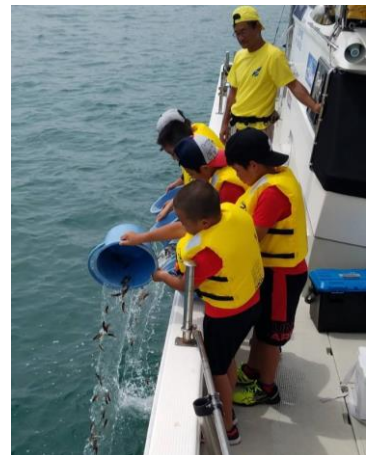
ドキドキの船の運転体験。



港に戻って美化活動。



そして最後は稚魚の放流活動



松山会場では真鯛、竹原会場ではメバルの稚魚を放流しました。

(総評)

本事業は養護施設の児童、及び一般の小中学生を招待し、釣り体験・稚魚放流・美化活動など海での原体験をプレゼントしたいと企画しました。昨年は西日本豪雨災害の影響もあって開催を断念しましたが、今年は天候に恵まれ無事開催することが出来ました。

なお本事業は協議会主催の釣り大会の収益金の一部、並びに趣旨に賛同し協賛いただいたたくさんの企業・個人の方々からの寄付によって運営させていただきました。

今後も、更なる協議会の活動の拡大と社会貢献、環境保全、安全釣行の普及啓発等行っていきたいと思います。ありがとうございました。



第一回わくわく瀬戸内体験！協賛・協力いただいた皆様

法人

石田造船(株)
井出左官
医療法人もりのび整形外科
OZ Fishing Club
カド建株式会社
(株)kyoei communications
(株)ケン マツウラ リールジャパン
(株)Jリスクマネージメント
(株)TSUCHIYA工業
(株)西井船用
株式会社西岡遊漁
株式会社 日和
株式会社真任板金
株式会社ミック
(株)リペアクリエイト
(株)ルフラン ルフラン
九代目 能三食堂
黒岩フィッシングサービス
公益財団法人 日本釣振興会 愛媛県支部
骨盤整体 はりきゅう屋
松蓮興行
JEWELRY St.Bel
創作和食「俵家」
高橋スレート
富田事務Hyper
西尾塗装
パティスリー ミカンカフェ
林工業
フィッシングキッタカ
藤井空設株式会社
ホテル葛城 花ゆづき
ホテルサンルート松山
メガネ タカイ
MEL GROUP「MIEL」
山内実税理士事務所
山中船食(株)
遊漁船 オーフリー
遊漁船 オーフリーⅡ
遊漁船 清太郎
遊漁船 トリガー
(有)住吉工業
(有)テクノマジック
(有)橋本石油店
有限会社BIGNOSE
(有)ボディーショップ・サンビーム
La Famille
Dears
ZERONAVIGATION
RICHE GROUP
和食処 みやま
(株)シマノ
青木電気工業(株)

個人

石澤 浩能
大内 友幸
大村 誠
栢原 規匡
門田 啓介
桐原 健児
小林 英樹
城本 剛
高井 智宏
武智 誠
玉木 一成
中尾 昌之
橋本 智子
森 光徳
芳之内 謙郎
谷本 義則
増田 稔
大村 誠
二神 大求磨
森 寿行
上野 秀行
廣瀬 悠
宮崎 桂
宮部 九哉
小林 修一
濱田 宜宏
小島 幹生
北島 哲
金子 智一
池本 悠
上野 豊和
日野林 克幸
赤澤 康弘

順不同

ありがとうございました。